尝一尝 做一做 当季的味道



酱烤秋刀鱼

[材料(4人份)]

秋刀鱼(用作生鱼片、切成3片的)*…2条 小麦粉…适量 调料 [酱油、砂糖…各2大勺 日本酒…1大勺 水…1大勺] 色拉油…2小勺

※也可以使用用作生鱼片的沙丁鱼。

[做法]

- 1. 将秋刀鱼鱼身用厨房用纸拭去水分。切成3等分,两面撒上薄薄一层小麦粉。
- 2. 将调料倒入容器中充分搅拌。
- 3. 平底锅中倒入色拉油,中火烧热后将1中的秋刀鱼鱼皮朝上开始煎。煎至一面稍稍焦黄后翻面再煎1分钟左右。
- 4. 用厨房用纸擦去平底锅中的油,倒入2。开小火,将调料咕嘟咕嘟煮开,使酱汁蘸满秋刀鱼。

收获的秋天到来。 来品尝新米和时令鲜鱼吧

到了10月份,就是真正的秋天了。在日本,秋天又被称作"收获之秋"、"味觉之秋"等,激发食欲的食材开始上市。秋天的食材中,特别令人期待的是"新米"。很多日本人认为新米的香气、新鲜的味道非常特别。

诸位技能实习生中,也有很多人和日本一样,出生成长在以大米为主食的国家吧。但是,即使是米食文化,米的种类、喜欢的味道、食用方法也各有不同。另外,种稻的环境每个国家也会有所差异。亚洲热带气候地区,有一年种植两次、三次等,一年可多次收获的地方,但是日本大部分地区,一年只有一次,在秋天收获。不错过新米的时节去品尝对日本人也许可以说是小小的奢侈。

那么这次介绍和新米有关的,和饭非常相配的酱汁烤鱼。 "蒲烧"是日本传统的烹饪方法。将鱼身切片,淋上酱油、砂糖、酒等混合做成的甜咸酱汁后烤。请一定试着用在秋天迎来 时令的秋刀鱼或沙丁鱼做做看。

食べよう! 作ろう! 前の味



^{さんまかばや}サンマの蒲焼き

[材料 (4人分)]

せんま きしゅょう まい サンマ (刺身用、3枚におろしたもの) **・・・2尾分 ・ たきこ できりょう ちょうみりょう しょうゆ きとう かくおお ・ 小麦粉・・・適量 調味料 [醤油、砂糖・・・各大さじ2 にほんしゅ おお 日本酒・・・大さじ1 水・・・大さじ1] サラダ油・・・小さじ2 ※刺身用のイワシでも作ることができます。

[作り方]

- 1. サンマの身は、キッチンペーパーで水気を拭き取る。3等分の長さに切り、両面に小麦粉を薄くまぶす。
- 2. 調味料の材料を器に入れ、よく混ぜ合わせる。
- 3. プライパンにサラダ油を入れ、中水で繋して1のサンギを たかりな 皮を上にして並べて焼く。薄めの焼き色がついたら裏返し、 1分ほど焼く。
- 4. フライパンの中の油分をキッチンペーパーで取り除き、2 を入れる。弱火にして、調味料を沸々と煮立たせながら、サンマによく絡める。

乗りの秋到来。 としたまい しゅん さかな あじ 新米と旬の魚を味わいましょう

10月ともなれば、秋も本番。日本では「収穫の秋」「味覚の秋」などと言い、食欲をかき立てられる食材が出回ります。秋のとよくないなか。 ながの中でも、とりわけ心待ちにされるのが「新米」です。新米の香り、みずみずしい味わいを、特別なものと感じている日本人は多いようです。

せいます。 新来のほとんどの地域では、年に1回だけ、秋に収穫します。 新来のほとんどのでは、日本と1回だけ、米を主食とする国で生まれ育った人も沢山いることでしょう。でも、米食文化であっても、米の種類や好まれる味、食べ方は異なります。また稲作の環境も、国によって違います。アジアの熱帯気候のもいまでは、三期作、三期作など、年に数回収穫する地域がありますが、日本のほとんどの地域では、年に1回だけ、秋に収穫します。新米の時季を逃さずに味わうことが、日本人にとってちょっとした贅沢と言えるのかもしれません。

さて今回は、新米にちなみ、ご飯によく合うための「蒲焼き」というのでします。「蒲焼き」は、日本の伝統的な料理法です。魚の身をおろして、醤油、砂糖、酒などを混ぜ合わせた甘辛いたれをつけて焼きます。秋に旬を迎えるサンマやイワシでぜひ作ってみてください。